

＜第5回総合計画審議会 事前配布資料に対する委員からの意見への回答＞

※第5回総合計画審議会資料として送付済み。
委員名を記載し、再度送付する。

館山市総合計画審議会委員意見への回答

【『館山市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の改訂等について】

◆①第1期総合戦略・②前期基本計画・③第2期総合戦略の改訂について、事務局案のとおり、それぞれ変更してよろしいか。

賛成 24名 ・ 反対 0名 ・ 棄権 0名

(未回答1名)

	提案委員	意見	担当課	戦略反映 計画反映	回答
③第2期 総合戦略 の改訂	鈴木ひとみ委員	放課後子ども教室への参加者数(割合)も考慮すべきではないか。	生涯学習課	反映できない	放課後子ども教室は参加希望児童すべてに「学びの場」を提供するものでありますが、個々の児童の放課後の状況が異なるため反映できません。
	吉田南子委員	③について、変更については賛成ですが、放課後子ども教室実施割合が何を基準に出される数字かがわからないので、教えていただきたい。	生涯学習課	*****	各年度での放課後子ども教室実施予定回数に対する実施回数により算出された実施割合になります。
その他	石渡会長	全体を拝見し概ね良好と思います。	企画課	*****	
	小高栄二委員	・観光客、宿泊客の流入数については、一定の効果あり。 ・企業誘致や起業・創業については、弱く、効果のある施策を打ち出す必要性を感じる。	企画課	*****	第2期総合戦略において設定した数値目標・KPIの達成に向けて、実効性のある施策を展開していきたいと考えています。
	室厚美委員	目標が達成できていないのに「概ね順調」という評価はおかしい。100%未満は“目標未達成”というのが正しい表現ではないか。	企画課	一部反映する	計画期間の最終年度にあたる令和元年度において、未曾有の台風被害や新型コロナウイルス感染症の影響等を受け、目標達成が叶わなかった目標もありましたが、相応の効果が得られたと考えており、ご指摘を踏まえ、表現の一部を見直すこととしました。
	矢上真吾委員	改訂をする程なのか。	企画課	*****	総合戦略及び総合計画における施策(事業)や数値目標(成果指標)は重要事項と考えており、その見直し(改訂)にあたっては、事務局判断ではなく本審議会にお諮りすることとしています。

【第4次館山市総合計画『前期基本計画』政策評価について】

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	6	幼児教育の充実	すべての3歳児が幼児教育を受けられる環境の整備をすべき。保育士確保にむけて、待遇の見直しも含めて努力すべき。	こども課	すべての3歳児に対する幼児教育について、現段階では職員配置や財源などの課題もあり実現できていません。 『後期基本計画』においては、他の子育て支援策との優先度を見極めながら、こども園での実施など実現可能なことから検討していきたいと考えています。
吉田南子委員	20	館山市高齢者保健福祉計画の推進	介護人材の確保も必要だが、担い手が不足していること、介護給付費の増加を抑えるには健康寿命の延伸に重点を置くべき。高齢者だけに目を向けるのではなく、生涯を通じて（幼少期から）ひとりひとりが健康を意識できる体制が必要。	高齢者福祉課	「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」の施行に始まり、ご意見のとおり、市民の健康維持、健康寿命の延伸に対する取組の重要性が高まっているものと認識しています。 さらには、共生社会の実現に向け、次期館山市高齢者保険福祉計画の中で、検討していきます。
	95	館山若潮マラソン大会の魅力向上	若潮マラソンについては、地元以外から多くの参加者と呼べる地域貢献の効果が高いイベント。幅広い世代が参加する、競技人口の多いスポーツ。知名度もあり、年に複数開催、複数コースで開催など、一層の盛り上げを考えてみてはどうか。	スポーツ課	例年1月最終日曜日に開催する館山若潮マラソン大会は、本年1月に第40回大会を開催し、近年は9年連続で1万人以上のエントリーをいただいています。 この大会に向けて、事務局では6月から準備を行っており、1,300人前後の競技役員やボランティアの皆様にご協力をいただいています。 上記のことから、スケジュールや大会会場・コースの広さ、競技役員の数、交通整理の警備など総合的に勘案すると、現在の大会は可能な限り最大級の大会を実施していると考えています。 また、昨今では、新型コロナウイルス対応のため、政府及び日本陸上競技連盟からガイドラインが示され、現在の大会規模の維持が困難な状況にあります。 今後については、新しい大会のあり方やスタイルを関係者の皆様と検討し、その中でも魅力的な大会を目指していきたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	107	新観光立市たてやま行動計画の策定	新観光立市たてやま行動計画の策定の優先度は低いと評価し、廃止とした理由は何か。	観光みなど課	総合計画や総合戦略の中で、具体的な個別事業や数値目標を設定し、PDCAサイクルを実施しながら、事業の進捗を図っていることから、廃止としました。
石井敏宏委員	138	漁港利活用事業	漁港機能の維持は不可欠としながら、優先度はそれほど高くないという評価はおかしいのではないか。「A 高い」にすべきではないのか。市議会の請願でも、波左間漁港の浚渫工事は採択、西岬漁港の整備は趣旨採択されていることから優先度は高い。	農水産課	ご指摘のとおり漁港機能の維持は不可欠ですので、それに対して優先度も「A 高い」に改めさせていただきます。
小高栄二委員	139	地域商業活性化支援事業（中心市街地の活性化）	キャッシュレスセミナーについては、当行（千葉銀行）も商品としてツールを提供しているので、参加して案内をしたい。	雇用商工課	キャッシュレス化については、新たな顧客の獲得及び事業者の事務効率の向上等の観点からも推進していきたいと考えています。 商工会議所や商店会連合会、金融機関等と連携して、セミナー等を開催していきたいと考えています。
小高栄二委員	145	企業誘致推進事業	企業誘致は、館山地区の雇用を生み、流入による人口・世帯増、税収増、地元消費増と、経済効果が大きく、多くの課題解決につながることから、官民一体となって取り組んでいきたい項目。	雇用商工課	進出の可能性がある企業のさらなる掘り起こしが必要であることから、官民の連携によりベンチャー系企業が参加する企業宿泊やIT企業団体の社会貢献事業を誘致することにより、様々な企業の人が館山を訪れ、館山を知っていただく機会を創出し、企業とのつながりや関係性を深めた上で、館山市を進出先として選んでいただけるよう努めていきます。
石川博将委員	147	地域のニーズをとらえた就業支援強化	新型コロナウイルス感染症の影響により、求人は大幅に減少しているが、求人数が求職数を上回っている状況であり、引き続き関係機関と連携し就業支援を実施していただきたい。	雇用商工課	ハローワーク館山、周辺市町との情報共有を行い、ハローワーク館山の「求人情報」の情報発信や、イベント等が実施できる状態になった場合には、「ジョブサポート・イン・館山」などを実施し、雇用の維持に努めていきたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	160	館山駅東口駅前広場の整備	バスターミナルを東口から西口に移動し、渚の駅と連携すれば、なかなか進まない整備事業に悩む必要はない。観光客の目（印象）を考えると、西口玄関としたほうが良いと考える。	都市計画課	令和3年度以降、館山駅東口の駐輪場移転が予定されており、今後、東口全体の利活用を考える中で、交通事業者などの意見や船形バイパスの進捗状況を踏まえて西口との機能分担を考えていきます。
石井敏宏委員	167	都市計画道路青柳大賀線の整備	西岬地区へのアクセスに渋滞はないし、上真倉～大賀への裏道もすでにあるので、優先度は低いと考える。	都市計画課	都市計画道路青柳大賀線につきましては、国道127号、国道410号北条バイパス等の幹線道路と一体的に機能して、西岬地区へのアクセス向上と市街地を循環する円滑な交通動線が確保され、また、災害発生時の県道南安房公園線や館山港線の代替路としての機能なども有し整備効果は高いものと考えています。
鈴木ひとみ委員	171	歩道整備事業	歩道整備事業はあまり進んでいるように見受けられないが、子どもの登下校の安全や、循環バスを整備した後の歩行者の安全、市街地のにぎわい作りを考えれば必要である。	建設課	現道拡幅による歩道整備については、家屋の補償や用地の確保など多くの課題があり、早急な整備は困難な状況にありますが、可能な箇所から整備を進めていきたいと考えています。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	207	地域防災力強化事業	207, 208, 209の防災関連の事業は重点プランとすべきではないか。	社会安全課	資料8-4の計画事業リストにありますとおり、『後期基本計画』において、優先して取り組むべき事業として考えています。
鈴木ひとみ委員	208	災害対応力強化事業		社会安全課 総務課	
鈴木ひとみ委員	209	災害情報伝達手段の整備		社会安全課	
石渡秀嗣委員			災害の影響もあり、前期基本計画の成果の延長でない後期基本計画の政策が重要だと思う。前期基本計画の政策評価は、評価通り良好だと思う。	企画課	ご意見のとおり、新たな時代の潮流への対応や「災害にも強い」安全・安心で持続可能なまちづくり等を考慮しながら、『後期基本計画』の策定に努めていきたいと考えています。
石井敏宏委員			詳細な内部評価シート（資料5-3 前期基本計画政策評価シート 2次評価結果）を作ったことは良いことだと思う。市政改革の参考になるので、HPで会議資料として公表してはどうか。	企画課	ご意見のとおり、総合計画審議会資料として、市HPに掲載したいと考えています。
室厚美委員			指標の多くが目標未達成（R1時点）であるが、2次評価には数値はほとんど触れられず、ほとんどが「概ね目標どおり」というのは違和感がある。もう少し、「何をやったか」だけでなく「なぜ目標値に届いていないのか」を各担当で考えて、次の改善につなげるようにしてほしい。	企画課	ご指摘を踏まえ、各事業について、成果を客観的に評価・検証し、PDCAの徹底が図られるように努めていきたいと考えています。
秋山一夫委員			総体的に事業が目標どおり達成されている。	企画課	
矢上真吾委員			項目が多い事、文字数が多い事⇒結果何をもとめているかが分かりません。申し訳ございません。 優先度別に分かりやすく記載するなど工夫が必要かと思えます。意見と対応につきましても、反映しない場合にきちんと理由が書かれておらず、（反映しないけど気にします）みたいなのは、結局どうなの？と分からなくなります。	企画課	資料が大変多くなり、申し訳ございません。書面開催にあたり、会議資料のポイントを整理いたしましたが、十分とは言えず、ご意見を踏まえ、わかりやすい資料の作成に努めていきたいと考えています。

【地方創生推進交付金事業について】

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	1	景観形成事業	シンボルロード、フラワーラインの植栽は良いと思う。こまめな草刈り作業を望む。	建設課 観光みなと課	(建設課) シンボルロードについては、今後も除草を含めた植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインについては、道路管理者である千葉県が草刈りを実施するほか、館山市も協力して美化に努めていきます。
守安委久予委員	1	景観形成事業	資金の少ない中、観光客の来る所のみ集中するのは仕方ないかとは思いますが、全体の市道のさびれ感がひどい。高齢化の進む中、地域内での整備ができていない可能性がある。そちらにも資金を使えないか。	建設課 観光みなと課	本交付金事業は、海辺エリアのまちづくりに特化した事業内容となっております。交付金の対象とならない市道等については、快適性や安全性を考慮しつつ、計画的な整備を進めてまいります。
竹内信一委員	1	景観形成事業	施設の維持管理、環境整備をもう少し充実させるべき。	建設課 観光みなと課	(建設課) 今後も除草を含めた植栽管理による環境整備に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) ご指摘のとおり、来訪者が安心して訪れることができるよう、今後も適切な施設の維持管理に努めていきたいと考えています。
片方義明委員	1	景観形成事業	植栽の実施で四季を問わず花に囲まれた海を目にできる館山は、自ずと観光に繋がっていく。市民の自負心を育む。	建設課 観光みなと課	(建設課) 今後も植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインについては、本交付金事業終了後も引き続き植栽を実施していきたいと考えています。
小高栄二委員	1	景観形成事業	景観向上には継続して取り組むことが必要と思います。リピーターが訪れる度に進化している様子を楽しめるような。	建設課 観光みなと課	(建設課) 今後も植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインについては、本交付金事業終了後も引き続き植栽を実施していきたいと考えています。
石渡秀嗣委員	1	景観形成事業	ネットやTVにより目に訴えることでの効果を高める。	建設課 観光みなと課	(観光みなと課) ご指摘のとおり、様々なメディアや媒体を通じ、積極的にPRしていきたいと考えています。
龍崎滋委員	1	景観形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・駅及び西口周辺は市の玄関口として、来訪者を迎える大切な空間・地域であることから、美化事業は重要。西口の歓楽街と合わせ、美化活動が大事。 ・フラワーラインの景観形成は館山のイメージとなることから、道路整備・安全対策と併せて行うべき。 ・北条海岸は海水浴場として、昔から人気であったが、衛生面や安全対策を講じ、かつての賑わいを取り戻すこと。 	建設課 観光みなと課	(建設課) 西口交通広場や夕映え通りについては、今後も植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインの安全対策や景観形成については、道路管理者である千葉県と連携して取り組んでいきます。北条海水浴場については、安全確保のほか、条例やルールの周知に努めながら、環境の向上を図っていききたいと考えています。
秋山一夫委員	1	景観形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・館山の玄関口としてのシンボルロードは有効であった。 ・いつ来てもきれいな花が楽しめる継続的な管理が大切。 	建設課 観光みなと課	(建設課) シンボルロードについては、今後も植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインについては、本交付金事業終了後も引き続き植栽を実施していきたいと考えています。
矢上真吾委員	1	景観形成事業	良いと思います。海沿いの道を、更にきれいにできれば自転車道も(きちんと車幅を広げて)作っていただけると良いですね。	建設課 観光みなと課	自転車通行環境の整備については、平成30年度に近隣市町と連携し、観光・レジャーやスポーツ目的のニーズが高い路線や太平洋岸自転車道に位置付けられている路線などを優先的に選定し自転車ネットワーク計画を策定しました。令和元年度には、太平洋岸自転車道に位置付けられている海岸沿いの道路について、現況の道路空間に制限があり十分な幅員の確保が困難なことから、車道混在による矢羽根型路面表示などの整備を行いました。
溝口かおり委員	1	景観形成事業	駅前、シンボルロード、そしてフラワーラインの植栽は、観光都市を自称するなら手をぬけない仕事かと思えます。明るく空に映える花や緑は、館山の印象をアップする大事な要素だと思いますので、ぜひ継続してください。	建設課 観光みなと課	(建設課) 西口交通広場や夕映え通り、シンボルロードについては、今後も植栽管理による美化に努めていきたいと考えています。 (観光みなと課) フラワーラインについては、本交付金事業終了後も引き続き植栽を実施していきたいと考えています。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	2	交流拠点施設機能強化事業	さかなくんコーナーは良いが、古い漁具等は展示物であるのに、倉庫にしまっている物のように見える。もっと魅力的な展示はできないか。	博物館	1階の収蔵展示室は、国指定重要有形民俗文化財の収蔵庫であり、その様子を公開しているものです。その性格上、展示よりも収蔵管理に重点を置いています。 2階の展示室については、ご指摘のとおり、より魅力的な展示とするためにも常設展示の大幅改変等が必要と考えますが、常駐する博物館学芸員がいないため、年数回の一部展示変更やクイズシート導入等の工夫をできる範囲で行っており、今後も検討していきたいと考えています。
守安委久予委員	2	交流拠点施設機能強化事業	内容の充実を今後とも進めてほしい。	観光みなと課	今後もさかなクングャラリー展示物の充実などにより「渚の駅」たてやまの賑わいの創出を図っていききたいと考えております。
竹内信一委員	2	交流拠点施設機能強化事業	アピール度が少ない。	観光みなと課	これまでの紙ベースでのPRと併せて、多様なメディアによるアピールを検討していきたいと考えています。
片方義明委員	2	交流拠点施設機能強化事業	「さかなくんに逢いに行こう」ギャラリーの充実は、来訪者の主力テーマになる。展示・体験等アイデアはどんどん実施を。	観光みなと課	昨年実施した「渚の駅」たてやま 来館者アンケートでもさかなクングャラリーが目的で来館した方が一番多いという結果になっています。本施設はリピーターも多いことから飽きさせない展示を検討していきます。
小高栄二委員	2	交流拠点施設機能強化事業	さかなクングャラリー目当てなのか、それとも、さかなクンの宣伝効果で館山の海に来ているのか、要因をよく捉えたいところ。	観光みなと課	昨年実施した「渚の駅」たてやま 来館者アンケートでもさかなクングャラリーが目的で来館した方が一番多いという結果になっています。 また、本事業の目的の一つが「渚の駅」たてやまの機能を強化することであることから、交流人口の増加を図り市内観光情報等の提供を行い、来訪者の周遊性の向上と滞在時間の拡大を図っていききたいと考えています。
石渡秀嗣委員	2	交流拠点施設機能強化事業	広報を更に進め、認知を広げることが重要。	観光みなと課	これまでの紙ベースでのPRと併せて、多様なメディアによるアピールを検討していきたいと考えています。
溝口かおり委員	2	交流拠点施設機能強化事業	以前より意見させていただいていますが、さかなクングャラリー、またお土産コーナーについて、なんとかもうちょっとハイセンスな展示ができないものかと、、、。建物自体は大変立派なもので、有意義に活用していただきたいです。思い切ってプロのコーディネーターにアドバイスをお願いするなどの予算はとれないものでしょうか？	観光みなと課	さかなクングャラリーについては、さかなクンさん及び所属事務所等と協議のうえ、監修を受けながら展示をしています。 また、現在は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止していますが、2月に展示を開始した大型マグロのぬいぐるみとの記念撮影コーナーやさかなクン愛用の楽器を展示するなど工夫を凝らしています。
龍崎滋委員	2	交流拠点施設機能強化事業	渚の駅は館山の主要な観光施設で上位にあるが、駐車場の拡張や付帯機能など、今後の課題がある。棧橋の整備と併せ、全体計画を示し取り組むべき。	観光みなと課	“渚の駅”たてやま及び館山夕日棧橋の整備拡充については用地の確保や管理者である千葉県等と協議しながら進めていききたいと考えています。
室厚美委員	2	交流拠点施設機能強化事業	来客増⇒経済効果を高めていく方策を検討していくべき。	観光みなと課	昨年は台風、新型コロナウイルスの影響のため来館者数は37万人と前年度と比較し微減となりましたが、来館者の増加を目指すことで、市内観光情報等の提供を行い、来館者の市内周遊性の向上と滞在時間の拡大を図り、経済効果を高めていききたいと考えています。
秋山一夫委員	2	交流拠点施設機能強化事業	有効な事業である。リピーターの増加に期待。	観光みなと課	今後も魅力的な展示等に努め、来館者の増加を目指していきます。
平野直委員	2	交流拠点施設機能強化事業	今後、イベント開催、他のイベント（海まちフェスタ・オーシャンフェスタ）を絡めて、来客の増加につなげたらどうか。	観光みなと課	これまでも海まちフェスタの開催、民間団体等による展望デッキでの音楽イベントや棧橋での釣り大会の開催を後援し、棧橋への大型船舶等の寄港などにより、来館者の増加を図ってきましたが、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら来館者の増加を目指していきたいと考えています。
矢上真吾委員	2	交流拠点施設機能強化事業	非常に良いと思います。今後も定期的にイベントをして頂けると良いと思います。	観光みなと課	ありがとうございます。 今後も展示物の充実や「渚の駅」たてやま、棧橋、船舶などを絡めたイベント等により交流人口、地域経済の活性化を図っていききたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	3	海辺の環境改善事業	台風による被害が大きかった。ボランティアも手伝って整備事業が行われているが、追いつかない。県との連携は必須である。日常的に清掃を行っているボランティアに応援はできないか。河川流域の竹の整備も必要である。	観光みなと課	本交付金事業を活用し、清掃用機材を整備するほか、会計年度任用職員を雇用し、年間を通じて海岸清掃を実施しており、ボランティアの方に集めていただいたゴミの処理も行っています。 また、千葉県においては海岸漂着物対策地域計画を策定しており、館山市は重点区域にも指定されているため、千葉県による清掃のほか、発生抑制対策も要望していきます。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
守安委久予委員	3	海辺の環境改善事業	沖ノ島は館山の宝です。きれいなトイレの整備をお願いします。	観光みなど課	トイレの設置については、電気や水道、排水の問題があることから、現在は駐車場部分の仮設トイレと島内のバイオトイレを設置しています。丁寧な清掃を心がけていきたいと考えています。
竹内信一委員	3	海辺の環境改善事業	沖ノ島の環境整備を積極的に推し進める必要がある。	観光みなど課	本交付金の事業として駐車場の整備や夏期に警備員を配置するほか、来訪者に対し環境保全協力金への協力を実施し、年々協力金額も増えてきています。今後も引き続き環境整備に努めていきたいと考えています。
片方義明委員	3	海辺の環境改善事業	館山の海岸は誰にも優しいユニバーサルエリアを目指している点で、利用者には一層理解協力を求めていき、みんなの海岸と意識する方は増えていくのでは。	観光みなど課	誰でも楽しめるユニバーサルデザインの海岸を目指していきたいと考えていますが、港湾管理者である千葉県の施工となるため、今後千葉県が改修工事等をする場合に依頼していきたいと考えます。
小高栄二委員	3	海辺の環境改善事業	・来訪者が気軽に来れるよう、駐車スペースなど、受入れ容量の十分な確保が必要だと思います。 ・条例・ルールチラシの配布は有効であったと思われる。	観光みなど課	夏期に多くの方が訪れる沖ノ島については、本交付金を活用し警備員を配置するなど、駐車場で誘導や整理を行うほか、海水浴場監視員を雇用し、駐車場で迷惑行為などの注意をすることにより、少しでも多くの方が快適に訪れることができるように努めています。
石渡秀嗣委員	3	海辺の環境改善事業	環境の取組と合わせて、利用者や観光客が関われることで、守ること、利用することの一体の取組が進められると良い。	観光みなど課	平成29年度より実施している沖ノ島環境保全協力金については、協力金額も年々増加しており、来訪者への認知度も高まっています。 また、パトロールにより海辺のマナーも年々向上してきています。これらの取組を継続して実施していき、環境改善に努めていきたいと考えています。
溝口かおり委員	3	海辺の環境改善事業	海岸利用者マナー向上対策、および海辺の環境改善事業の評価が有効であった点、とてもよかったです。 沖ノ島はほんとうに貴重な自然資源だと思いますので、手遅れにならないように、今後もしっかりと保全していただきたいと思います。	観光みなど課	平成29年度より実施している沖ノ島環境保全協力金については、協力金額も年々増加しており、来訪者への認知度も高まっています。引き続き、協力をお願いするとともに、環境の保全についての協力も呼び掛けていきたいと考えています。
石井敏宏委員	3	海辺の環境改善事業	・台風15号で被害をうけた沖ノ島の自然再生に継続的に取り組んで欲しい。 ・沖ノ島に常設トイレを設置していただきたい。	観光みなど課 (都市計画課)	駐車場部分のトイレについては、電気や水道、排水の問題があること、台風等による高潮の影響を受けやすい場所でもあることなどから仮設トイレとしていますが、簡易水洗式としており、利便性の向上を図っています。
龍崎滋委員	3	海辺の環境改善事業	安全な海水浴場の維持のため、水上バイクの乗り入れなどに一定のルール規制を設けるべき。ゴミのないビーチが快適な海水浴や海辺の遊び・学びにつながることから、一年を通じ、環境保全に努め、北条海岸・鏡ヶ浦の魅力発信を行うべき。	観光みなど課	海水浴場開設期間中は条例に規制が、それ以外の期間については海・浜ルールブックによりルールが設定されています。それらの周知については、海浜合同パトロールの実施や、海水浴場監視員により行っていますが、今後も周知活動を継続していきたいと考えています。 また、海岸の清掃についても、海岸管理者である千葉県と連携して美化に努めていきます。
室厚美委員	3	海辺の環境改善事業	海岸清掃にもっと力を入れるべきではないか。「海がきれいなこと」が何よりも大切という意識も市民に植え付けるべき。	観光みなど課	海岸清掃は年間を通じ実施していますが、長い海岸線を有しており、清掃が行き届いていない面もあります。海岸漂着物については、管理者である千葉県にも対応をお願いしながら、美化に努めていくと共に、クリーン作戦などを通じて、市民の皆様にもご協力をお願いしていきたいと考えています。
秋山一夫委員	3	海辺の環境改善事業	美しい海岸の維持管理により観光振興発展に繋がる。マリンスポーツや海水浴場の安心・安全の確保。	観光みなど課	ご指摘のとおり、今後も海岸の美化のルール、マナーの啓発や安全の確保に努めていきます。
平野直委員	3	海辺の環境改善事業	沖ノ島の駐車場不足問題の提案 ・臨時駐車場を設け、シャトルバスの運行 ・路線バスの運行	観光みなど課	ご提案の臨時駐車場については、用地の確保や費用面、また沖ノ島海水浴場自体の受け入れ体制などと合わせて検討していきます。
矢上真吾委員	3	海辺の環境改善事業	沖ノ島（他海水浴場）について、様々なしぼりがあるかと思いますが、ぜひとも有料化と、カメラ設置して24時間YouTubeリアル配信を行い、更に整備を高めていければと思います。	観光みなど課	沖ノ島進入路については、道路用地として国から無償貸与を受けているため、有料化することができないこととなっています。そのため、任意の協力金をお願いしている状況です。また、カメラの設置についても、電気が無い事から現状では難しいと考えています。
鈴木ひとみ委員	4	城山公園機能強化事業	城山公園を指定管理としたことでのメリットは出ているか。くじゃく広場を今後どのようにしていくか。	都市計画課	災害復旧や新型コロナ対策の影響もありましたが、指定管理導入により緑地管理や施設管理等、職員の労力減のメリットが出ています。 今後は指定管理者による自主事業を充実させ、管理・運営の拡充をさらに図り、来訪者にとって魅力ある公園となるよう努めていきます。 孔雀園については、指定管理者を通じて、季節の花々を計画的に植栽管理し、花木園として機能充実を図っていききたいと考えています。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
竹内信一委員	4	城山公園機能強化事業	もう少し市全体の花のまちづくりを推し進め、その一環として城山公園を考えるべき。	都市計画課	「花のまちづくり」の推進の一環として、城山公園内の花木類の更なる充実などについて、指定管理者に働きかけていきます。
片方義明委員	4	城山公園機能強化事業	「渚の駅」共々館山観光の主力ポイント。里見氏という歴史に深く関わった場所が公園であり、高齢の方でも頂上から眺望が叶う情報をもっと前面に。	都市計画課	ご指摘を踏まえ、頂上からの眺望を叶えるために、現在の眺望看板等のリニューアル設置について、指定管理者を通じて検討していきたいと考えています。
小高栄二委員	4	城山公園機能強化事業	・「花のまちづくり」の機運醸成は一定の効果があったようだが、郊外に向けたプロモーションという点では、更なるPR活動が必要と思われる。	都市計画課	引き続き「花のまちづくり」の機運醸成に努めるとともに、花を活用したイベント開催などを行い、「花のまち館山」のPRを図ります。
龍崎滋委員	4	城山公園機能強化事業	館山市は花のまち、花岬として市民意識の醸成と市民の自主的な花づくりにより、まちづくりに持続性と広がりが生まれるようにすること。	都市計画課	「花のまち館山」として市民の活動に広がりを持たせるとともに、「花のまちづくり」を持続するためのフォローについても検討していきます。
室厚美委員	4	城山公園機能強化事業	城山公園との結びつきが弱い。今後、城山公園での事業を考えてはどうか。	都市計画課	「花のまちづくり」の推進の一環として、城山公園内の花木類の更なる充実などについて、指定管理者に働きかけていきます。
秋山一夫委員	4	城山公園機能強化事業	「花のまち館山」としてもう少し園内の花木類の充実を期待する。	都市計画課	城山公園内の花木類の更なる充実などについて、指定管理者に働きかけていきます。
矢上真吾委員	4	城山公園機能強化事業	駐車場が更に広くなると良いですね。	都市計画課	駐車場を拡げることは、周辺に余剰地が無いことなどから、現実的には困難であると考えています。繁忙期には、第1駐車場、第2駐車場に加えて疎林広場や城山交番隣地の第3駐車場を開放しているところです。
鈴木ひとみ委員	5	航路利用促進事業	コロナのせいで事業が途絶える形となったが、東京までのジェット船を定期便化できると良いと思う。	観光みなと課	高速ジェット船利用者を館山へ誘致することで、船会社へ館山港の有用性をアピールし、定期航路化を目指して行きたいと考えています。
守安委久予委員	5	航路利用促進事業	とても良い企画だと思うので、多くの人に知っていただけるよう、今後ともPR活動を進めてほしい。	観光みなと課	首都圏をメインに「東京⇄館山」航路の利用促進を図るPRを船舶継続して実施していきたいと考えています。
片方義明委員	5	航路利用促進事業	鉄道やバスに加えて、ジェット船は、時速60kmでノンストップで海上を疾走する多彩な移動手段の一つ。季節運航のジェット船の利便性や、利用者目線の体験談をPRすることで、利用者増に繋がるのではないかな。	観光みなと課	実際の体験談などを紹介することは良いPRになるかと存じます。これまで、地方創生推進交付金事業を活用し、YouTuberによるPRやモニターツアーを実施したこともあります。また、船舶会社のHP等に利用者や関係者の体験談などをアップしたコーナーがありますので、市HPへのリンクなどを検討していきたいと考えています。
小高栄二委員	5	航路利用促進事業	・「東京⇄館山航路」は大変有効なコンテンツ。コロナ対策を講じた上で、PR活動を強化していくべき。	観光みなと課	首都圏をメインに「東京⇄館山」航路の利用促進を図るPRを船舶継続して実施していきたいと考えています。
溝口かおり委員	5	航路利用促進事業	東京館山航路は、都心からの観光客誘致に大変有望な素材であると思います。今後さらにお客様を呼び込んでいくには、連れてくるだけではだめで、館山に到着後の移動手段やオプションツアーなどを充実させていく必要があると思います。	観光みなと課	昨年度は昼食を「炙り海鮮丼」にした着地型バスツアーを船会社が企画し、コロナ禍の中でも多くの方にお越しいただきました。また、レンタカーやレンタサイクルなど「渚の駅」たてやまからの2次交通についても事業者の方たちと連携しています。今後も事業者の方たちと連携して利用者の利便性の向上に努めていきたいと考えています。
龍崎滋委員	5	航路利用促進事業	南房総地域で館山市が海路を持っていることは、観光面からも重要な要素だが、明確に経済効果が表れているとは言えない。引き続き、効果的な取組を探っていくべき。	観光みなと課	本事業の実施により、首都圏からの集客を図り、経済効果に繋げていきたいと考えています。
室厚美委員	5	航路利用促進事業	単体の事業では、継続しても効果は薄いのではないかな。あまり継続して労力をかける意味がなさそう。	観光みなと課	高速ジェット船利用者を館山へ誘致することで、船会社へ館山港の有用性をアピールしていければと考えています。また、継続することにより高速ジェット船「東京⇄館山」航路の認知度向上を目指しており、その結果として、平成30年度は対前年度比197%。令和元年度は同143%となっています。
秋山一夫委員	5	航路利用促進事業	PR活動の成果で、利用者も増加し有効であった。	観光みなと課	本事業の実施により、首都圏からの集客を図り、経済効果に繋げていきたいと考えています。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
平野直委員	5	航路利用促進事業	渋滞対策として、館山への東京航路は利用者拡大が期待できる。今後も、PR活動強化は良いと考える。	観光みなと課	本事業の実施により、首都圏からの集客を図り、経済効果に繋げていきたいと考えています。 また、地域公共交通事業者の皆様にも是非連携をしていただければと存じます。
矢上真吾委員	5	航路利用促進事業	もっと推進したほうが良いです。知らない方が沢山います。	観光みなと課	高速ジェット船「館山⇄東京航路」の認知度向上のため、多様なメディアを活用して更なる周知を図っていききたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	6	恋人の聖地事業	日本各地に恋人の聖地がある。他地域との差別化、特性の演出とともに、日本中の恋人の聖地がコラボしての事業を展開できないか。	企画課 観光みなと課	ご指摘のとおり、他地域との差別化は重要であると考えています。 また、地域間連携については、NPO法人地域活性化支援センターが主催する「恋人の聖地」プロジェクトにおいて、当市も入会している「恋人の聖地観光協会 全国市町村長会」等を通じて検討していきたいと考えています。
守安委久子委員	6	恋人の聖地事業	館山市民にあまり知られていない。若者が少ないから？都会の若者向けの企画なのか？ターゲットが分からない（中学生は「あそこでポーズされたら断る」と皆で話していたそうですが・・・）。	企画課 観光みなと課	ご指摘のとおり、市民の方を含め、取組がまだ浸透しきれておらず、PRの一層の充実を図っていく必要があると考えています。 「恋人の聖地」を活用した取組は、館山市の魅力を活かしながら、若者の思い出の場、出会いの場づくりを通じた魅力的なまちづくりに有効な施策であると考えており、都市部の若い世代、あるいは比較的、年齢層の高い夫婦なども含め、対象となるターゲットを明確にしていきたいと考えています。
竹内信一委員	6	恋人の聖地事業	この事業を推進する意味はあまりないのでは。	企画課 観光みなと課	「恋人の聖地」を活用した取組は、館山市の魅力を活かしながら、若者の思い出の場、出会いの場づくりを通じた魅力的なまちづくりに有効な施策であると考えており、他地域との差別化、地域間連携、ターゲットの明確化等、より実効性の高い取組を展開していきたいと考えています。
片方義明委員	6	恋人の聖地事業	「恋人」の印象を若人から熟年に広げるPRはどうですか。自然、歴史、文化、グルメと今時の熟年層にドンピシャの館山かと。	企画課 観光みなと課	ご意見を踏まえ、今後、都市部の若い世代、あるいは比較的、年齢層の高い夫婦なども含め、対象となるターゲットを明確にしていきたいと考えています。
小高栄二委員	6	恋人の聖地事業	アピールの手法について、新たなツールを検討してみてもは。TVで取り上げてもらうとか。	企画課 観光みなと課	「渚の駅」たてやまのPRツールとして活用しています。 また、安房3市1町及び富津市で組織する「宿泊滞在型観光推進協議会」において、東京湾フェリーと連携し、恋人の聖地を活用した婚活モニターツアーやインバウンド（台湾）向けサイクリングファミトリップ、各種体験プログラム等の造成、WEBページ作製のほか、観光イベントや観光キャンペーン等でのPRに加え、インバウンド（台湾）向けにフェイスブックやブログなどのSNSで情報発信しています。 今後も機会を捉えて、TVを含め様々な媒体を通じてPRに努めていきたいと考えています。
龍崎滋委員	6	恋人の聖地事業	・補助金申請が無かったことは、この取組に対する理解度が低いのか。そもそも、事業自体に発展性や期待感が感じられないのか、分析し、改善・見直しが必要。 ・広域連携については、あらたな取組を行い、その中でどれだけ館山がクローズアップできるかが大事。観光資源のブラッシュアップに努力してほしい。	企画課 観光みなと課	当該事業については、官民連携・地域間連携を推進しつつ、将来的には「恋人の聖地」の活用を通じた民間事業者の自立的な事業の発展を目指していきたいと考えており、ご意見のとおり、「恋人の聖地」の取組に関する周知・PRや、費用対効果の観点から、必要な改善・見直しを図っていききたいと考えています。
室厚美委員	6	恋人の聖地事業	①申請もなく「一定程度の効果」とまで言えないのではないか。抜本的に見直さないと、労力の無駄になりかねない。 ②費用対効果が見えない。	企画課 観光みなと課	①効果検証の評価基準で、「C：ある程度有効」は達成率30%未満の事業に対する評価です。 ②当該事業については、官民連携・地域間連携を推進しつつ、将来的には「恋人の聖地」の活用を通じた民間事業者の自立的な事業の発展を目指していきたいと考えており、ご意見のとおり、「恋人の聖地」の取組に関する周知・PRや、費用対効果の観点から、必要な改善・見直しを図っていききたいと考えています。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	7	海辺の賑わい創出事業	オーシャンフェスタ、シーフェスタを北条、館山エリアだけでなく、西岬、平砂浦もあわせて、館山の海を楽しむ大きなイベントにしているかどうか。“毎年、夏は館山へ集合！”“海を味わいつくそう”みたいな大胆な企画を行えないだろうか。	観光みなの課 スポーツ課	(観光みなの課) 海まちフェスタについては、市民や来訪者の皆様に船や港湾施設を活用した海辺の賑わい創出を自衛隊のヘリコプターフェスと合同開催で来訪者の駐車場を確保しながら開催しています。 (スポーツ課) オーシャンフェスタについては、館山サーフクラブを中心とする実行委員会が開催していますので、そちらに提案していきたいと考えます。 この他、本交付金の事業では対象とはなりません、館山ファミリースポーツクラブ“わかしお”により、平砂浦海岸を利用した「平砂浦10マイルビーチ駅伝」を開催しています。
守安委久予委員	7	海辺の賑わい創出事業	観光だけでなく、漁業で盛り上げる可能性はないのか？	観光みなの課 スポーツ課	本交付金の事業では対象とはなりません、観光漁業などを通じて交流人口の増加を図る「グリーン・ブルーツーリズムの推進」を『後期基本計画』の事業とし、自然豊かな館山の魅力をPRしていきます。
竹内信一委員	7	海辺の賑わい創出事業	もう少し積極的なアピールを。	観光みなの課 スポーツ課	(観光みなの課) 海まちフェスタについては、これまでの紙ベースでのPRと併せて、多様なメディアによるアピールを検討していきたいと考えています。 (スポーツ課) オーシャンフェスタについては、館山サーフクラブを中心とする実行委員会が開催していますので、そちらに提案していきたいと考えます。
片方義明委員	7	海辺の賑わい創出事業	館山といえば海。その海の魅力に触れられる挑戦体験出来る各種イベントは、年間メニューとして示せば可能性は大きい。	観光みなの課 スポーツ課	(観光みなの課) 館山夕日桟橋や「渚の駅」たてやまを拠点とした海・浜エリアを活用し、桟橋への船舶寄港、民間団体が開催している北条海岸ビーチマーケット、釣り大会やウミホタル観察会など、海辺の賑わいを創出するイベント等を促進することにより観光振興につなげていきたいと考えています。 (スポーツ課) オーシャンフェスタについては、館山サーフクラブを中心とする実行委員会が開催していますので、そちらに提案していきたいと考えます。 この他、本交付金の事業では対象とはなりません、館山ファミリースポーツクラブ“わかしお”により、例年4月から9月の期間でディンギーヨット、シーカヤック、スタンドアップパドルが体験できる教室を開催しています。
遠藤敏伸委員	7	海辺の賑わい創出事業	出来る限り協力致します。	観光みなの課 スポーツ課	
小高栄二委員	7	海辺の賑わい創出事業	多くの賑わいと交流を産む有効な事業。コロナ対策を講じた上で進化させていくべき。	観光みなの課 スポーツ課	(観光みなの課) 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止、また、来場者の安全を考え「海まちフェスタ」は中止となりましたが、次年度以降、必要であれば「新しい生活様式」など感染症対策を講じての開催を検討していきたいと考えています。 (スポーツ課) オーシャンフェスタについては、館山サーフクラブを中心とする実行委員会が開催していますので、そちらに提案していきたいと考えます。
龍崎滋委員	7	海辺の賑わい創出事業	海まちフェスタ・オーシャンフェスタともに、館山ならではのイベント開催が行われ、館山の海のポテンシャルが認められている。今後も、海の魅力発信とともに様々な企画に取り組んでほしい。	観光みなの課 スポーツ課	オーシャンフェスタについては、館山サーフクラブを中心とする実行委員会が開催していますので、そちらに提案していきたいと考えます。 この他、本交付金の事業では対象とはなりません、沖ノ島などを会場にした「館山わかしおトライアスロン大会」、館山ファミリースポーツクラブ“わかしお”による「平砂浦10マイルビーチ駅伝」や「マリンスポーツ教室」を開催しています。 今後も館山の海・港の魅力を活用し、PRを図ってきたいと考えています。
秋山一夫委員	7	海辺の賑わい創出事業	地域の特性を活かした有効な事業。	観光みなの課 スポーツ課	今後も館山の海・港の魅力を活用し、PRを図ってきたいと考えています。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
矢上真吾委員	7	海辺の賑わい創出事業	もっと充実していきたいですね。私もオーシャンフェスタ実行委員なので。	観光みなど課 スポーツ課	今後も多くの方たちにご来場いただくため、魅力のあるイベントにしていきたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	8	海を活かした雇用創出事業	●マリンスポーツの拠点作り。海で遊びたい人がまず立ち寄り、そこからそれぞれのエリアへ移動するようにすれば、ガイド、インストラクターが必要となる。 ●海を活かした仕事は漁業。現在館山市の漁業の抱えている問題点を冷静に分析すべきと思う。 ●達成率ゼロということは、根本的に考え直す必要があると思うが、非常に有効であったという根拠は何か。	雇用商工課 農水産課	(雇用商工課) 交付金を活用した事業について、企業誘致は0件でしたが、新規に起業した件数は6件でした。 交付金事業開始時より、海を活用した起業も何件かあったことに加え、企業立地奨励金につきましては、昨年度1社2件、本年度は新規2社、継続1社、雇用促進奨励金3件が活用される予定であることから有効ということにしました。 (農水産課) 漁業の課題については、毎年実施している港勢調査の結果や漁協役員や職員との協議などを通じて多方面から分析して、今後の漁業振興に活かせるよう努めていきます。
石川博将委員	8	海を活かした雇用創出事業	達成率が0%で「非常に有効であった」と評価する理由は何か。事業評価の説明に「更なる雇用創出を図っている」「雇用創出へと繋がっている」とあるが、どのくらいの雇用創出があり、評価が「A」となっているのか教えてほしい。	雇用商工課	交付金を活用した事業について、企業誘致は0件でしたが、新規に起業した件数は6件でした。 交付金事業開始時より、海を活用した起業も何件かあったことに加え、企業立地奨励金につきましては、昨年度1社2件、本年度は新規2社、継続1社、雇用促進奨励金3件活用される予定であることから、雇用の創出が新たにあったと考えています。
竹内信一委員	8	海を活かした雇用創出事業	若者を中心とした事業にすべき。	雇用商工課	起業者の中には30代の方もおり、今後若い方の起業家思考は高まっていくものと思われることから、起業支援補助金や創業支援セミナーについて情報を発信していきます。 若者が就業を希望する業種等をターゲットに企業誘致活動を推進していきます。
片方義明委員	8	海を活かした雇用創出事業	既存市内企業に対し、後押し奨励金のPR。弱い気がします。	雇用商工課	既存事業者については、市ホームページでのPRをメインとして情報提供しているところですが、広報紙や地元新聞など更なる情報提供に努めていきます。
小高栄二委員	8	海を活かした雇用創出事業	企業誘致件数ゼロの実績については、大きな課題としてとらえ、対策を打ち出すべき。	雇用商工課	大きな課題としてとらえています。 企業合宿やIT企業団体の社会貢献事業を誘致することにより、様々な企業の人が館山を訪れ、館山を知っていただく機会を創出し、企業とのつながりや関係性を深めた上で、館山市を進出先として選んでいただけるよう努めています。
吉田南子委員	8	海を活かした雇用創出事業	雇用の創出は市民まちづくりアンケートの中でも最も重要度の高い施策としてあげられているが、企業誘致としても実績があげられていない。横断的に柔軟な発想で、館山の未来が明るくなるような雇用の創出を形にしてほしい。	雇用商工課	企業合宿の誘致やIT企業団体の社会貢献事業を誘致することにより、様々な企業の人が館山を訪れ、館山を知っていただく機会を創出し、企業とのつながりや関係性を深めた上で、館山市を進出先として選んでいただけるよう努めています。
溝口かおり委員	8	海を活かした雇用創出事業	コロナウイルスの影響で、テレワークを実施する企業が増えているのであれば、都心から遠くない館山への企業誘致のチャンスとなるかもしれません。今年こそ達成率0%からの脱却を期待しています。 また、市内にコワーキングスペースなども増えてきているようです。個人への支援もひきつづきお願いし、仕事をする場所としての館山の魅力をアピールしていただきたいです。	雇用商工課	テレワークを活用したサテライトオフィスやワーケーションなどの可能性を考え、移住希望の方から選ばれるよう、東京から車で80分という位置にありながら、海や山などの豊かな自然環境に恵まれた、館山ならではの価値を移住希望の方々に共感していただき、テレワークを含め企業誘致を推進していきたいと考えています。 個人への支援は、特にありませんが、テレワークを希望する方に情報を提供していきます。
龍崎滋委員	8	海を活かした雇用創出事業	企業や起業の支援が、雇用創出に繋がりにくい現状を踏まえ、既存の事業への支援と併せ、今後に期待する。	雇用商工課	既存事業への支援として、企業の増設を後押しする企業立地奨励金や雇用促進助成金を活用されるようPRします。 起業家への支援として、起業支援補助金があり、令和元年度6件、令和2年度11件の申請がありました。今後も創業支援セミナー等を開催し、起業機運の醸成を図って行きたいと考えています。
室厚美委員	8	海を活かした雇用創出事業	企業誘致実績ゼロ⇒「非常に有効であった」とは言えない。せいぜい、「相当程度」または「ある程度」とすべき。	雇用商工課	交付金事業を活用した実績がゼロという結果でしたが、企業自身の努力により起業、開業された方はいると考えています。 企業へのアプローチの実績については、様々な企業との出会う機会に参加し、約50件ほどアプローチしているのですが誘致に至っていません。 また、企業立地奨励金として、昨年度1社2件、本年度は新規2社継続1社や雇用促進奨励金3件が活用される予定です。
秋山一夫委員	8	海を活かした雇用創出事業	企業誘致件数がゼロで残念な結果。	雇用商工課	

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
矢上真吾委員	8	海を活かした雇用創出事業	額が低くて申請する気があまり起きません。	雇用商工課	起業支援補助金につきましては、開設25万円又は家賃30万円と予算の範囲内で支援していますが、毎年6～8件程度の申請があり、令和2年度は、11件申請いただいております。起業された方からは好評な意見を伺っております。
鈴木ひとみ委員	9	海の魅力による移住定住施策	Living Anywhereを宣伝する。コワーキングスペースを整備する。この間ボランティアで館山と関わった人たちと交流会を持つ。子育て環境の改善は必要。	雇用商工課	Living Anywhereについては、引き続き宣伝し、もっと市民にも周知を図りたいと思います。コワーキングスペースについては、民間での新設などの動きがあった際に情報を提供していきます。子育て環境については、仕事をするうえで大変重要であることから、関連機関と協議を重ねたいと考えています。
守安委久予委員	9	海の魅力による移住定住施策	一次産業とのマッチングは行わないのか？	雇用商工課	移住相談会での相談の中で、農業、漁業への就業を希望する方については、関係する団体などへ繋いでいます。
竹内信一委員	9	海の魅力による移住定住施策	もっと若者の活力を前面に。	雇用商工課	移住相談においては、様々な年代の方からの相談を受けます。移住された後に、移住者コミュニティや地域コミュニティへの誘導を行うことにより、若者が活躍できるようなアドバイスをしています。
片方義明委員	9	海の魅力による移住定住施策	「私はこうして館山に来た」の体験談や支援策を色々な交流会を重ねていく中で紹介する手法は地道だが良策なのかな。	雇用商工課	NPOおせっ会による移住者交流会を開催しています。移住前後、地元の人々が一堂に交流会に参加しそれぞれの悩みや不安を話すことができることから良策と考えています。
小高栄二委員	9	海の魅力による移住定住施策	根強いニーズのある移住については、物件情報の整備・充実をすべきと思います。	雇用商工課	物件情報については、空き家バンクをNPOおせっ会で運営していますが、移住者の希望する空き家と、オーナーさんが入居していただきたい方かどうかの意見を踏まえて、両者が納得できるスムーズな移住ができる形で取り組んでいます。
石渡秀嗣委員	9	海の魅力による移住定住施策	ビジュアルに館山の自然をPR。テレワークにより必ず移住は進むと思う。	雇用商工課	ビジュアルのPRとしましては、「館山暮らしのその先に」としてYoutubeで動画配信しています。移住希望の方やテレワークの拠点として選ばれるよう、東京から車で80分という位置にありながら、海や山などの豊かな自然環境に恵まれた、館山ならではの価値を共感していただくことが重要であると考えております。
溝口かおり委員	9	海の魅力による移住定住施策	いちばん力を入れていきたい事業のひとつではと思っています。これもコロナの影響で、都心からほどちかい自然豊かな南房総に住みたいと思っている人は、増加すると思われます。この機をのがさず、積極的に展開していただきたいと思います。	雇用商工課	移住希望の方から選ばれるよう、東京から車で80分という位置にありながら、海や山などの豊かな自然環境に恵まれた、館山ならではの価値を共感していただき、コロナ禍の中で、オンライン移住相談など工夫しながら事業を展開しているところです。
龍崎滋委員	9	海の魅力による移住定住施策	地方創生の推進において、人口増加は重要かつ最終目標と言える。事業の継続が必要だが、マンネリを破り、新しいことにチャレンジすべき。	雇用商工課	人口の増加は重要な目標ですが、館山市に住んでいなくても地域や地域の人々と多様に関わる人々、いわゆる「関係人口」を増やすよう考えています。新しいこととしては、オンライン移住相談や動画発信、空き家を活用したリノベーション事業も計画しています。
秋山一夫委員	9	海の魅力による移住定住施策	海の魅力も重要であるが、館山市の総合的な特色を示すことが必要。	雇用商工課	釣り、マリンスポーツといった海の魅力を求めて移住される方も多いですが、実際の移住相談では、移住の目的や求めるライフスタイルに応じて、館山の特色を説明しているところです。
矢上真吾委員	9	海の魅力による移住定住施策	私も移住（おせっ会さん）にお世話になっています。移住者が1年、3年、5年、10年とどれ位の割合で定住されているのか知りたいです。	雇用商工課	移住した後、転出する際に報告義務はありませんので正確な数字は把握していませんが、おおむね長い間定住されているのではないかと考えています。

【第4次館山市総合計画『後期基本計画』素案(骨子案・事業リスト)について】

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
鈴木ひとみ委員	5	保育園・子ども園における保育サービスの充実	未就園児の一時あずかり事業の拡充（マイ保育園制度）	こども課	反映する	『後期基本計画』に先行して策定した「第二期子ども・子育て支援事業計画」において、未就学児の一時預かり事業の充実や他の多様な保育サービス実施の検討に努めることを位置付けており、表記の中にも含める方向とします。
鈴木ひとみ委員	6	幼児教育の充実	すべての3歳児に幼児教育の機会を与える。	こども課	一部反映する	『後期基本計画』に先行して策定した「第二期子ども・子育て支援事業計画」において、検討する案件としており、表記の中にも含める方向とします。
石井敏宏委員	9	子ども医療費給付事業	・高校3年生までの入院医療費の助成（できれば通院も） ・診察料は300円負担のままでいいが、新たに薬代にも200円の負担を求めたらどうか。	社会福祉課	反映できない	対象年齢や事業内容の拡充につきましては、新たな財政負担が生じることや実施主体である県との調整が必要となることから、慎重に検討していくべきと考えております。『後期基本計画』には反映しないと考えておりますが、要望意見として承り、今後県内の状況を注視してまいりたいと考えております。
鈴木ひとみ委員	***	* * * * *	高齢者の通いの場の活動がどこに含まれてくるのか。	高齢者福祉課	反映済み	No.17「社会参画・生きがい活動の促進事業」に含めています。
石井敏宏委員	64	遠距離通学支援事業	学区外からの遠距離通学にも補助をして欲しい。	教育総務課	一部反映する	公平性等に鑑みれば、遠距離通学している全ての学区外通学者への通学補助を行うことは困難であるが、指定学校変更許可による学区外通学者（市内限定）については、その理由を考慮した上での支援を検討していきます。
館石正文委員	94	オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）を活かしたまちづくり	事業No. 94の2020東京オリンピック・パラリンピックは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来年に延期され、来年も予定通りの開催は見込めない状況になっており、開催されても当市にとっては極めて影響が見込めないのではないかと、ましては将来的にもオリンピック・パラリンピックレガシーはほとんどないと思う。	スポーツ課	反映できない	2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、トライアスロン・自転車・ビーチバレーボール・OWSとの競技について、トップアスリートのキャンプ地として誘致活動をしてまいりました。この結果、昨年8月に、オランダ・USAのトライアスロン選手が、館山市において実際に事前キャンプを実施し、キャンプ地としての高い評価を得ております。この情報は各国にも知られ、また国内のサイクリストなどからも注目を浴び、多くのサイクリストが館山市内を走っている姿がありました。最近では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、その姿は減少していますが、トップアスリートがキャンプ地として選んだポテンシャルの高い環境であることが証明されていますので、来年の2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されない場合においても、良好なキャンプ地である情報を国内外へ発信し、今後のスポーツ観光による、来訪者の増加に繋げていきたいと考えています。
羽山敏雄委員	109	広域連携による観光プロモーション	ブランド化を推進する事業について、それぞれ検討あるいは使用している『ブランド名』が同じではないように感じる。観光や農産物等でそれぞれ別の名前のほうが効果があるのか、それとも共通の地域ブランド名でそれぞれの事業の活性化を図ることが相乗効果を生むのか。ブランド化推進の前提となる『ブランド名』の決定について、どのような機関で協議・検討が行われているか教えてほしい。	観光みなど課	*****	旅行者の行動範囲の拡大や旅行ニーズの多様化しており、また、南房総エリアを訪れる観光客は、市町には関係ないため、南房総地域の各市町のさまざまな観光資源を組合せ、客層・場所・テーマ・季節に応じた魅力ある観光プロモーションを展開することで、観光客の増加及び滞在時間の延長に繋がると考えています。現在、安房3市1町及び同観光協会で開催する「南房総観光連盟」と安房3市1町と富津市で組織する「宿泊滞在型観光推進協議会」において、千葉県や東京湾フェリー、NEXCO東日本、JR東日本等と連携し、各種観光プロモーションを展開しています。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
羽山敏雄委員	114	食のブランド化の推進	ブランド化を推進する事業について、それぞれ検討あるいは使用している『ブランド名』が同じではないように感じる。 観光や農産物等でそれぞれ別の名前のほうが効果があるのか、それとも共通の地域ブランド名でそれぞれの事業の活性化を図ることが相乗効果を生むのか。 ブランド化推進の前提となる『ブランド名』の決定について、どのような機関で協議・検討が行われているか教えてほしい。	観光みなど課	*****	市内飲食店・宿泊施設等で組織する「館山新・ご当地グルメ推進協議会」において、地場産食材に徹底的にこだわった「館山炙り海鮮丼」や「館山伊勢海老ステーキ御膳」などを開発（ブランド名の決定含む）・販売し、「館山炙り海鮮丼」は、平成24年のデビュー以来、2回バージョンアップし、令和元年度には11万8千食を提供しています。 また、館山商工会議所において、女性に人気のある「いちじく」にスポットを当て、館山市いちじく組合と連携し、館山クッキング大使の川上文化先生の全面的な協力を得て、館山・ご当地スイーツ「いちじく寒天」を開発（ブランド名の決定含む）し、毎年、秋に市内飲食店・宿泊施設でいちじく寒天フェアを展開しています。 食は、旅行の中で、非常に大切な楽しみのコンテンツであり、館山の海をはじめとする豊かな自然、歴史文化など個々の観光資源をブラッシュアップし、組合せ、客層・場所・テーマ・季節に応じたPRをすることで、観光地としての魅力が向上し、観光客の増加、リピーターの確保に繋がるものと考えています。
館石正文委員	115	観光資源の組み合わせによる館山ブランドの向上	事業No. 115「観光資源の組み合わせによる館山ブランドの向上」は、No. 118「観光情報の発信・PR」に統合するより、No. 120「シティプロモーションによる館山の魅力向上」に統合するほうがいいのでは。	観光みなど課	反映できない	リピーター・宿泊客等観光客の増加を図ることを目的に、さまざまな観光資源を組合せたPRをすることから、No.118「観光情報の発信・PR」に統合しました。
羽山敏雄委員	116	「館山ふるさと大使」・「館山ふるさと特使」制度による館山市のPR及び域内活動の活性化	ブランド化を推進する事業について、それぞれ検討あるいは使用している『ブランド名』が同じではないように感じる。 観光や農産物等でそれぞれ別の名前のほうが効果があるのか、それとも共通の地域ブランド名でそれぞれの事業の活性化を図ることが相乗効果を生むのか。 ブランド化推進の前提となる『ブランド名』の決定について、どのような機関で協議・検討が行われているか教えてほしい。	企画課	*****	「館山ふるさと大使」及び「館山ふるさと特使」については、本市出身、在住など関わりのある著名人を委嘱し、市の魅力を広くPRしてもらうことを目的としています。 設置の目的等については、それぞれの設置要綱により定めています。 市全体のブランド化については、『ブランド名』が異なっても、それぞれが提供できる価値を統一的なコンセプトに沿って整理することにより、効果的・効率的なプロモーションができると考えています。
鈴木ひとみ委員	125	新たな農業の担い手の育成・確保	125, 126, 127, 132, 133あわせて、農業従事者があと10年で激減することを見込んで早急に対策すべき。重点施策と考える。	農水産課	一部反映する	ご指摘のとおり、早急な対策が必要でありますので、重点事業として取り組みます。
鈴木ひとみ委員	126	農業の担い手育成・確保と組織的な営農スタイルへの後押し		農水産課		
鈴木ひとみ委員	127	地域農業活動支援事業		農水産課		
鈴木ひとみ委員	132	農業生産基盤の整備		農水産課		
鈴木ひとみ委員	133	農地の保全と有効活用		農水産課		
鈴木ひとみ委員	136	漁業経営支援事業	農業の現状を分析し、方向性を示すことは早急に必要。従来の漁協の力関係に引きずられない施策を。	農水産課	反映できない	整理すべき課題としては、市内の漁協は、現在合併し、3漁協となりましたが、漁業者の高齢化や担い手の減少もあり、漁業者の中心的な役割を担う漁協の更なる合併を引き続き行い、経営基盤の強化を図っていく必要があると考えています。 また、今後の漁業のあり方を考える上では、漁業者の減少に伴う漁港の集約や、その漁港の利活用（例えば、いけす、養殖場など）も含め、必要不可欠と考えており、漁港の取扱いや、民間事業者の漁業への参入のための規制緩和など、新たな事業展開の模索検討も必要であると考えています。こうした水産事業により漁業者を減少させず、少しずつ増加させるような取組も必要となります。漁業については、法律で漁業権が絡むことから、漁協と協議・調整を慎重に行う必要があります。
鈴木ひとみ委員	137	栽培漁業支援事業		農水産課		
鈴木ひとみ委員	138	漁港利活用事業		農水産課		

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
石渡秀嗣委員	149	移住・定住促進事業	テレワークなどで移住・定住に繋がる要件が出てきた。素敵な環境の中での仕事(テレワーク)→イコール館山	雇用商工課	*****	移住希望の方から選ばれるよう、東京から車で80分という位置にありながら、海や山などの豊かな自然環境に恵まれた、館山ならではの価値を移住希望の方々に共感していただくことが重要であると考えております。 また、Living Anywhere事業として、都市部の方に館山でのテレワークを体験していただき、地域の課題を共に考え、館山に深くかかわっていただくことにより、2拠点居住や移住にも繋げていきたいと考えています。
羽山敏雄委員	155	「食のまちづくり」の推進による地域産業の活性化	ブランド化を推進する事業について、それぞれ検討あるいは使用している『ブランド名』が同じではないように感じる。 観光や農産物等でそれぞれ別の名前のほうが効果があるのか、それとも共通の地域ブランド名でそれぞれの事業の活性化を図ることが相乗効果を生むのか。 ブランド化推進の前提となる『ブランド名』の決定について、どのような機関で協議・検討が行われているか教えてほしい。	食のまちづくり推進室	反映できない	農水産物の「ブランド名」については、食のまちづくり協議会ではなく、生産規模やJAのかかわり方など、個別の状況に応じて、生産者団体等が主体でネーミング等しています。
鈴木ひとみ委員	206	地球温暖化対策事業	再生可能エネルギーの発電システムを各所に作り、災害時に利用できるようにする。 (具体的な内容を鈴木委員に確認) 再生可能エネルギーに関してですが、私は将来的にはエネルギーを自給自足できる街づくりをイメージしている。現時点では避難所となる各小学校などに太陽光発電設備を設置し、災害時に利用できるようにしたいと考える。また、民間の既存の太陽光発電所の電力を災害時に地域で利用する仕組みを研究できないかと考える。	環境課 社会安全課	反映できない	(環境課) エネルギーを自給自足できる街づくり(地域エネルギー政策)の推進については、検討すべき事業と考えますが、現状では課題が多く、直ちに具体化することが難しいため、『後期基本計画』に盛り込むところまでは考えておりません。 現状では、現在事業を行っている住宅用省エネルギー設備設置補助金事業を継続し、各家庭の省エネルギー設備設置を推進していく事を考えています。 (社会安全課) 再生可能エネルギーの活用については、課題が多く具体化することが困難なため、『後期基本計画』に盛り込むことは難しいと考えています。
石井敏宏委員	229	ふるさと納税制度の推進	南房総市のように、「断チャリプロジェクト」を始めてはどうか。	企画課	反映できない	ふるさと納税については、今後もいろいろな取組、プロジェクトが生み出されることが予想されます。ご提案のプロジェクトも含め、効果的なものから可能な限り実施していく意向ですが、事業の柔軟性を担保するためにも、『後期基本計画』には記載しない方針です。
鈴木ひとみ委員			基本施策をもっと多くのSDGs目標とからめて考えるべきと考える。 考え方によっては、すべての施策をすべての目標と関連づけられると思う。より多くの目標と関連づけることで、それぞれの施策の持つ意味が深くなり、より奥の効果を上げることができると考える。	企画課	一部反映する	ご指摘を踏まえ、間接的に関連するものも含め、関連づけについて整理直すこととしました。資料については、次回の総合計画審議会にてお示しいたと考えています。
守安委久予委員			館山が何で収入を得ていくのか?観光のみか?安定的に税収を得る方法が大切かと思えます。	企画課	*****	観光客による外貨の獲得に加え、市民の所得増加のための雇用創出、特に東京の仕事の場所にとらわれずにできる環境を整備することが重要と考えます。 そのことにより、現役世代の移住定住を積極的に促進します。 さらに、空き施設等に新たな価値を与え、魅力的な活用を図ることにより、停滞感のある産業や中心市街地の活性化を目指します。 なお、産業分類別に付加価値額を見た場合、漁業や農業、サービス業の付加価値が高くなっています。
竹内信一委員			もう少し防災に力を入れ、災害に強いまちづくりを目指すべき。	企画課 社会安全課	反映する	『後期基本計画』骨子案でお示しましたが、「災害にも強い」安全・安心で持続可能なまちづくりを進めていく必要があると考えており、No.207「地域防災力強化事業」、No.208「災害力対応強化事業」、No.209「災害情報伝達手段の整備」を『後期基本計画』の重点プランに位置付けて取り組んでいきたいと考えています。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
小高栄二委員			形骸化している事業はないか、継続事業については特に漏れなく見直しを実施して頂きたい。	企画課	反映する	各計画事業を着実に進めていくためには、設定した成果指標の進捗状況を確認し、事業実施による効果・課題を把握するとともに、今後の取組の改善・見直しに活かしていくPDCAサイクルの実践が何より重要であると認識しています。 ご指摘のとおり、継続事業であっても必要な改善・見直しを図っていきたくと考えています。
吉田南子委員			238事業のひとつひとつが、単独の事業でなく、関連性のある事業が担当するひとつの課の事業とならず、横断的に連携して展開できるとよいと思う。 例えば、地域包括ケアシステムは高齢者福祉課だけでなく、健康課、社会福祉課はもちろん、社会安全課、建築施設課等とも共同していく必要があると思う。	企画課	*****	ご指摘のとおり、担当課だけでなく、関係部署と密に情報共有を行い、連携した取組が展開できるように努めていきたくと考えています。
石渡秀嗣委員			コロナ渦からこれからの生活様式は変わらざるを得ない。今までの計画は、これまでの暮らしや人間関係やその動向から考えられていたが、それを覆す中で計画の遂行が求められる。後期基本計画を進める中で、常にこの「ベース」の変化を意識した計画遂行が求められると思う。	企画課	*****	ご意見のとおり、新たな時代の潮流への対応や「災害にも強い」安全・安心な持続可能なまちづくり等を考慮しながら、『後期基本計画』の策定に努めていきたくと考えています。
溝口かおり委員			[観光の振興] コロナウイルス感染予防を心配するあまり、他地域からの流入を制限するのは簡単ですが、逆手にとってみれば、この地域に人を呼び込むまたとないチャンスかと思えます。市民のみなさんの不安を払拭するような万全の対策をとりつつ、市がリードをして、ぜひ「積極的な」観光振興を展開していただきたいです。 DMO（観光地域づくり法人）の立ち上げを検討していただきたいです。広域の連携が必要だと思います。あちこちでバラバラにやらず、太い柱をポンと立ててぶれずに取り組んでいくための、核になる組織が必要ではないでしょうか。 また、その場合には、形ばかりの組織にならないよう、地域のしがらみにとらわれず、ぐいぐいひっぱっていきける人材を登用してください。	観光みなど課	一部反映する	現在、新型コロナウイルス感染症対策と経済活動の両立を後押しするため、感染防止対策に取り組む館山市内の飲食店や宿泊施設等をアピールできるよう啓発用ポスターを製作し、配布を始めたところです。 これまで南房総地域の各市町等で組織する広域連携組織「南房総観光連盟」、「宿泊滞在型観光推進協議会」において、千葉県や東京湾フェリー、NEXCO東日本、JR東日本等と連携した観光プロモーション等を展開しているところですが、今後「新しい生活様式」に配慮した観光プロモーションを展開するとともに、観光客の増加及び滞在時間の延長に繋がるより効果的な取組について広域連携組織内で検討してまいります。
溝口かおり委員			[農水産業の振興] [新たな雇用の創出と就業支援の強化] 第1次産業、第6次産業の起業による雇用の創出 館山へ移住を考える方たちには、第一次産業に興味を持つ方も少なくないと思います。しかし、経験ノウハウのない新参者がいきなり自力で農業や漁業を始めるには無理があるでしょう。耕作放棄地も目につくようになり、農業、漁業従事者の高齢化も心配されています。たとえば市の援助などで法人化されたそれなりの規模の農園や漁業団体、山林管理団体を立ち上げ、そこに若い世代に「就職」してもらえば、「雇用」をつくりだせ、また、農業、漁業、林業などの継承につながっていくのではと考えます。 耕作放棄地が緑豊かな水田、農園、花畑にかわれば、地域としての魅力も増すはずですよ。	農水産課 雇用工商課	一部反映する	ご指摘の内容は、これからの農水産業の振興にとって重要であり、No.122、126、133、に要素が含まれていますので、これらの中で取り組んでいきたくと考えています。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
溝口かおり委員			<p>[道路環境の充実]</p> <p>素人意見を承知で言わせていただくと、これから人口が減っていくのに、巨額の費用がかかる道路建設は、本当に必要なのかどうか？</p> <p>館山道が開通し、都心との交通はある程度十分に便利なので、これ以上館山の自然をこわすことなく、今あるものを生かしていく、という方向でもいいのでは、と思います。</p> <p>逆に東京からの海上航路を宣伝したり、環境にも負荷の少ない鉄道利用促進を強化したほうがいいのかも考えます。</p>	都市計画課 建設課 観光みなど課 企画課	一部反映する	<p>(都市計画課)</p> <p>都市計画道路の整備につきましては、既存の幹線道路との一体的機能により各地区へのアクセス性の向上と市街地を循環する円滑な交通動線の確保、地域の活性化や観光・産業振興、さらには、災害発生時の代替路など多くの機能も有し、館山市の街づくりの観点から重要なものと考えています。</p> <p>(建設課)</p> <p>道路新設や道路拡幅については、地域住民からの要望も多く、利用者の利便性の向上や自動車・歩行者の円滑な通行及び安全確保、緊急車両の進入など整備効果も高く、重要な事業となっています。</p> <p>また、既存の道路構造物については、従来からの「事後保全型」から「予防保全型」へ転換を図り、修繕コストの削減や施設の長寿命化を図っています。</p> <p>(観光みなど課)</p> <p>平成28年度から地方創生推進交付金事業を活用し、高速ジェット船の「東京⇄館山航路」のプロモーション強化をしており、今後も継続していきたいと考えています。</p> <p>(企画課)</p> <p>今後、さらなる高齢化が見込まれる状況において、公共交通の重要性は増していくものと考えています。ご意見のとおり、都市間の移動について、鉄道や高速バスなどの利用を広く呼び掛けていきたいと考えています。</p>
溝口かおり委員			<p>[住環境の充実]</p> <p>街並み、リノベーション</p> <p>市内で、古い建物をセンスよく魅力的にリノベーションしている人材があります。ぜひ支援をお願いします。</p>	雇用商工課	反映する	<p>リノベーションまちづくりによる人材発掘、育成を行っています。リノベーション後の物件につきましては、さらなる情報発信を行い支援していきたいと考えています。</p>
石井敏宏委員			<p>・前期基本計画の事業を評価し、必要度に応じて、廃止・統合を行うのは良いこと。行財政改革の観点から今後とも事業削減にも取り組んで欲しい。</p>	企画課 行革財政課	*****	<p>『後期基本計画』には、市として必要性・優先度の高い事業を位置付けることとなりますが、ご意見のとおり、人・物・金といった経営資源が限られており、今後とも事業の選択と集中を図っていきたいと考えています。</p>
石井敏宏委員			<p>・基盤整備に関してだが、排水整備や道路改良などの生活道路の整備が滞っている状況で、青柳大賀線計画を推進するのは市民からの理解を得られないと思う。生活道路の整備関連の事業は最優先の扱いにして、かつ継続して取り組んでいくべきではないか。</p> <p>議会報告会においても、会場から毎回のように生活道路整備の要望が上がっていて重要度は高い。</p>	建設課 都市計画課	一部反映する	<p>(建設課)</p> <p>生活道路の道路拡幅や排水整備、舗装補修要望については、毎年各地区より多くの要望が提出されています。市民生活に直結する事業で、良好な居住環境を確保できるなど整備効果も高く重要な事業であり、継続的に整備を進めていきます。</p> <p>(都市計画課)</p> <p>青柳大賀線については、都市計画決定されており館山市の街づくりにおいて重要な路線として認識しています。</p> <p>現在、船形バイパスの整備を行っているところで、青柳大賀線整備に係る計画策定や整備時期については、船形バイパスの進捗状況を見極めながら段階的に進めていきたいと考えています。</p>
龍崎滋委員			<p>リストの238事業において、行政の広範な事業及び行政課題が提示されているが、優先順位並びに地域振興を大きく推進できる事業に対し、優先的予算配分を行い、事業間の波及効果を生み出すこと。</p>	企画課	反映する	<p>『後期基本計画』には、市として必要性・優先度の高い事業を位置付けることとなりますが、ご意見のとおり、とりわけ必要性・優先度の高い事業が着実に推進できるよう努めていきたいと考えています。</p>
龍崎滋委員			<p>市の全産業を観光及び地域内経済循環の視点で捉え、事業間の関連性と連携策を示し、事業効果を上げること。例として、観光プラットフォーム・食のプラットフォーム等の拠点整備を推進すべきである。</p>	観光みなど課 農水産課 (食のまちづくり推進室)	一部反映する	<p>(観光みなど課)</p> <p>観光関連事業者と農漁業等異業種との連携による観光メニューの開発やブラッシュアップを促進するとともに、自然・歴史文化・花・食・温泉などさまざまな観光資源を組合せた、魅力ある観光プロモーションを客層・場所・テーマ・季節に応じて展開してまいります。</p> <p>(農水産課(食のまちづくり推進室))</p> <p>現在、整備を検討している食のまちづくり拠点施設の整備については、多彩な食資源の流通拠点となる「食のプラットフォーム」という位置づけです。また、観光や商工との連携により、1次産業だけでなく、2次・3次産業など市内産業の振興を目的とした事業であります。</p>

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
室厚美委員			前期と後期の違いが分かる記述が欲しい(理由も含めて)。リストの中ではなく。	企画課	一部反映する	『後期基本計画』は、『前期基本計画』をベースとしつつ、新たな時代の潮流への対応や「災害にも強い」安全・安心な持続可能なまちづくり等を考慮して策定していきたいと考えていますが、両者の違いについて、わかりやすくお示しできるよう検討していきたいと考えています。
室厚美委員			資料8-4の事業が多すぎないか。似たようなものを統合・結合し、課がまたがるもの(違う課で似たような事業)も統合できないか。	企画課	一部反映する	今回、事業の廃止や統合により、事業数を248から238に削減いたしました。 ご指摘を踏まえ、類似する事業について精査し、統合可能な場合は対応するようにしたいと考えています。
矢上真吾委員			学校教育の欄で、体育の絶対評価、0時間体育の推進を市で推進してくれる事を望みます。 ※参考図書「脳を鍛えるには運動しかない!」 ジョン・J・レイティ著	教育総務課	一部反映する	各教科の評価については、体育に限らず絶対評価により評価を行っています。 また、現在、授業開始前には朝読書の時間を設けていますが、授業開始前に運動時間を確保する、いわゆる0時間体育については、その効果も踏まえた上で導入を検討していくべきと考えます。
鈴木ひとみ委員	新規事業提案	マリンスポーツの振興	海辺の賑わいを創出する観点から、市民が気軽にマリンスポーツを楽しめる環境・拠点を整備する。市民が楽しめるなら、観光へもつながる。	スポーツ課	反映済み	No.94「オリンピック・パラリンピックのレガシー(遺産)を活かしたまちづくり」やNo.96「スポーツイベントの開催」にマリンスポーツ振興の要素も含めています。
鈴木ひとみ委員	新規事業提案	館山駅西口バスターミナル事業	バスターミナルを東口から西口へ移動し、海岸線からの人と車の流れを作る。	都市計画課 企画課	反映できない	要望意見として承ります。 現在、高速バスを含む既存バス路線は全て東口で発着しています。 令和3年度以降、館山駅東口の駐輪場移転が予定されており、今後、東口全体の利活用を考える中で、交通事業者などの意見や船形バイパスの進捗状況を踏まえて西口との機能分担を考えていきます。
鈴木ひとみ委員	新規事業提案	国土強靱化計画の推進	今年度より予定されている国土強靱化計画により、土砂災害、浸水等の起こりにくいまちづくりを推進する。	社会安全課	反映する	『後期基本計画』に新規事業として追加します。
守安委久子委員	新規事業提案	館山「ふくふく袋」	地元の食材で作る食品の詰め合わせ販売	食のまちづくり推進室	反映済み	「詰め合わせ販売」とは明記していませんが、No.155の拠点施設にて流通や加工を推進していくなかで、特産品の詰め合わせ販売については、その取組の1つであると考えています。
吉田南子委員	新規事業提案	福祉避難所の整備	災害時に設置される避難所では、障がい者や高齢者等介護を必要とする方には、トイレや周囲との関わり等で不便さがあり利用できないため、そういう方達が安心して利用できる避難所の整備が不可欠。 また、今後は新型コロナウイルス対策も取り入れる必要がある。	社会安全課 高齢者福祉課 社会福祉課	反映する	(社会安全課) No.208「災害力対応強化事業」を『後期基本計画』の重点プランに位置付けて取り組んでいきたいと考えています。 (高齢者福祉課) いわゆる福祉避難所の必要性は認識しており、その設置に向けて介護事業所等関係機関との協力体制構築を進めています。 (社会福祉課 障害者対応) 各障害福祉施設に協力を得て、避難者受入れの可否や受入れ可能人数を把握し、あらかじめ障害者の避難先として案内できる体制構築を進めています。
石井敏宏委員	新規事業提案	景観まちづくりの推進	自然景観や歴史的・文化的景観を守るために、前澤基金も活用して整備を行ってはどうか。	都市計画課 観光みなど課 (観光振興担当)	反映できない	(都市計画課) 自然景観や歴史的・文化的景観などの地域資源を活かした景観形成を推進するため、景観計画への新たな重点地区の指定や景観法に基づく「景観重要建造物・樹木・公共施設」の指定制度の活用などの方策について検討を進めていきます (観光みなど課) 景観まちづくりの推進に前澤基金を活用することは、現在のところ考えておりません。
室厚美委員	新規事業提案	自殺対策計画の策定		社会福祉課	反映する	自殺対策計画は、令和2年度中の完成を予定しているため、『後期基本計画』においては「自殺対策の推進」として、自殺対策計画を基にPDCAサイクルの実施など、事業の推進を図ります。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
矢上真吾委員	新規事業提案	健康増進	<p>市内で行われている健康増進事業に参加したらポイントが付く制度があると思いますが、これの更なる充実を望みます。</p> <p>運動すると、何か利益が出る（ex. 減税など）→積極的に運動する人が増える→医療費の減、労働生産性の向上という風になるのかみてみたいです。</p>	健康課	一部反映する	<p>たてやま健幸ポイントの“健幸ポイント事業”は、“けんしんポイント”“イベントポイント”“しゅうかんポイント”を集めるもので、このポイント取得の対象となる事業を広げていきます。</p> <p>また、本年度よりスタートする県の「元気づば！健康チャレンジ・ポイント事業」と連携します。このことにより協賛店での割引や特典が受けられるなどインセンティブの拡充が図られるものと考えています。</p> <p>なお、『後期基本計画』への反映については、「健康増進事業」のなかで“「健幸ポイント事業」を推進します。”と加えたいと考えています。</p>

【その他】

提案委員	意見	担当課	計画反映	回答
鈴木ひとみ委員	館山市の重要計画であるだけに、しっかり議論することが望ましいと考えます。次回は会議ができるとういすね。	企画課	*****	
片方義明委員	<感想> 莫大な量に面食らいましたが、懇切丁寧な作成資料、御苦勞様でした。	企画課	*****	
吉田南子委員	(毎回ですが) 資料がとても多いです。今回は、【書面開催】のポイントがわかりやすく、とても助かりました。	企画課	*****	
石井敏宏委員	審議会もオンライン開催(ズーム等の利用)を試しても良いのではないかと。	企画課	*****	今後、審議会のオンライン開催が選択肢となるよう、考えていきたいと思ひます。
秋山一夫委員	いつも詳細な資料をいただき感謝します。	企画課	*****	
矢上真吾委員	文章が多く、わかりづらひです。資料のどこを見てほしいのか文面で記載がありますが、探す気が失せます。	企画課	*****	わかりづらひ資料で申し訳ございません。ご指摘のとおり、わかりやすい資料を作成するよう努めてまいります。